

JPIC NEWSLETTER

通巻 252 号

2024 年 2 月 9 日

JPIC読みきかせ関連講座 今年度の開催が終了

12月9日(土)に「JPIC読みきかせ講座 学びを深める編」を名古屋市内にて開催。

おはなしおばさんとして活躍されている藤田浩子さんを特別講師に招き、赤ちゃんと一緒にできるお手玉あそびや素話、小道具を用いた楽しいおはなしを実演いただきました。参加者からは「藤田さんの長年の経験に基づいた講義に感銘を受けた」などの声を聴くことができました。

午後の前半は、JPIC読書アドバイザーによる小学校高学年向けの模擬おはなし会と、絵本紹介や著作権についての講義。午後の後半は、参加者を少人数に分けて、各自持ち寄った絵本の読みきかせを実践し、グループワークをおこないました。参加者は時間いっぱい互いの活動を紹介するなど、にぎやかに情報交換をしていました。

1月13日(土)「JPIC読みきかせ講座 基礎編」さいたま会場は、絵本作家のとよたかずひこさんを特別講師に迎えて開催。幼児教育にたずさわる方や読みきかせボランティア、図書館関係者など153名が参加しました。特別講演では「いつも子どもたちに読みきかせをしている絵本の創作エピソードを知り、より身近に絵本を感じる事ができた」「絵本づくりに対する熱意や想い、製作の過程を作家から直接聞くことができ、あっという間の時間だった」、午後のJPIC読書アドバイザーによる講義には「すぐにでも実践できる貴重な内容だった。現場の職員に伝えていかしてもらいたい。」「読みきかせを聞く側の、わくわく感が味わえて楽しかった。」などの感想が寄せられました。



ご自身の絵本を読みきかせするとよたさん

さいたま会場をもって今年度の読みきかせ関連事業（JPIC読みきかせサポーター講習会／JPIC読みきかせ講座〔基礎編・学びを深める編〕、子どもたちを本の世界へ）の全8会場が終了、計819名の参加がありました。JPICは来年度もさまざまな視点から、子どもたちに絵本を届けることの大切さ・楽しさを学ぶ機会を作り、参加者自身が読書の魅力を知り、知識を高めあうことのできる場を提供していきます。

「第57回 造本装幀コンクール」 作品募集を開始

「造本装幀コンクール」（主催：日本書籍出版協会、日本印刷産業連合会／事務局：JPIC）は、第57回の作品募集を開始しました。

当コンクールは、「本」をつくり出すために必要な造本技術、装幀とデザイン、読者が親しみやすい「本づくり」など、書籍制作にかかる成果を総合的に評価する国内唯一のコンクールです。受賞作品は日本代表としてドイツで開催される「世界で最も美しい本コンクール」に出品され、過去に何度も入賞しています。

- ◇出品対象は2023年に初版が発行された書籍
- ◇書籍の制作に関わった方ならどなたでも出品可能
- ◇応募作品はすべて、今秋出版クラブ クラブライブラリーにて展示予定
- ◇入賞作品は公式冊子・ホームページにて紹介および印刷博物館で開催する「世界のブックデザイン」で展示されます

募集締め切りは4月30日(火)、公式HPからお申し込みいただけます。詳しくは同封のパンフレットをご覧ください。

【関連展示】

印刷博物館…3月3日(日)まで56回受賞作品を展示

千代田図書館…2月24日(土)まで54・55回受賞作品を展示

NEWSについてのお問合せや詳細資料をご希望の方は事務局までお申し付け下さい。
JPIC HPアドレス：<https://www.jplic.or.jp>
賛助会員様のイベント情報を発信します！